

令和6年度 第38回技術講演会 プログラム

主催：(公社) 鹿児島県地質調査業協会
共催：(公社) 鹿児島県測量設計業協会
(一社) 鹿児島県建設コンサルタンツ協会
後援：鹿児島県、鹿児島市、NHK鹿児島放送局、(株)南日本放送、
(株)南日本新聞社
(後援についてはすべて申請中)

日時：令和6年10月25日(金) 13:30~16:15
場所：鹿児島県市町村自治会館 4Fホール (鹿児島市鴨池新町7-4)
入場料：無料
定員：200名
参加者：国・県・市町村職員、地質調査・測量設計・建設コンサルタンツ業等
関係者、大学関係者、一般県民

プログラム目標

講演会を通して当協会会員及び関連事業者の技術力の向上を目指すとともに、広く一般県民を対象として地質調査への理解を深め、公益性の増進を図ることを目的とする。

開会挨拶 13:30~13:40
公益社団法人 鹿児島県地質調査業協会 理事長 梶原 景友

講演 13:40~15:50
講演テーマ：「インフラ DX の推進と今後の展望」

講演1： 13:40~14:40
「九州地方整備局におけるインフラ DX 推進について」
講師：国土交通省 九州地方整備局 企画部
建設専門官 酒匂 俊輔 氏

講演2： 14:50~15:20
「地形画像診断とボーリングコアの DX 化」
講師：(株)アーステクノ技術顧問、(株)STORY 代表取締役
(東北大学特任教授・中央大学機構教授・大阪公立大学客員准教授)
原口 強 氏

講演3： 15:20~15:50
「地すべり形状の3次元解析事例」
講師：(株)ハウセイ・技研
有村 健吾 氏

質疑応答 15:50~16:10

閉会挨拶 16:10~16:15
公益社団法人 鹿児島県地質調査業協会 副理事長 川邊 信也